

# 小学校第1学年 国語科学習指導案

指導者 川添 啓介

## 1 単元名 せつめいする文しょうをよもう 「じどう車くらべ」(光村図書 第1学年)

### 2 ねらい・目的

- ・ はしご車の資料から、その「しごと」と「つくり」を捉えることができる。
- ・ 情報の大体をとらえ、分析・整理し、自分の言葉でまとめる。【情：思（2）】

### 3 展開

| 学習活動   | ○指導上の留意点 ☆評価   | □情報活用能力<br>◆ICT 活用の意図   |
|--|--|---|
| 1 前時の学習を振り返る。<br><br>2 本時のめあてと学習の流れを確認する。  | ○ 「しごと」に合った「つくり」をまとめたことを確かめる。<br><br>○ はしご車の挿絵を提示する。   | ◆ 前時の教材文やワークシートを活用し、学習の見通しがもてる。   |
| はしご車の「しごと」と「つくり」をまとめて、せつめいしよう。   |  |   |
| 3 はしご車の「しごと」について話し合う。<br><br>4 ワークシートに、はしご車の説明を書く。<br><br>(1) 「しごと」に合ったつくりを自分で調べる。<br><br>(2) ワークシートにまとめる。<br><br>(3) できたものを紹介し合う。 | ○ 「しごと」を確認しやすくするために、映像を提示する。<br><br>○ 「しごと」と「つくり」を繋げる方法として、「そのために」というキーワードを用いたことを思い出させる。<br>○ 「つくり」に何を選んでよいかわからない児童には、「高い所にいる人を助けるために、何がついているかな」など、個別に支援する。<br>○ 早く終わった児童には、他の「しごと」に合った「つくり」を調べさせる。<br>○ 児童の発表をもとに黒板に整理する。 | ◆ 挿絵や映像をモニターで見てどんな自動車なのか想像できる。<br>◆ はしご車の「しごと」を見つけることができる。<br>◆ 図鑑や画像などの資料を、必要に応じて使うことができる。<br>◆ 前時までに学習したものの掲示を見て、まとめ方を確認できる。<br>◆ ワークシートをモニターに映し、みんなと共有できる。 |
| 5 「しごと」と「つくり」をまとめる。<br><br>6 今後の学習について知らせる。  | ☆ はしご車の資料から、その「しごと」と「つくり」を捉えている。<br>☆ 説明における順序の重要性を知り、説明にいかそうとしている。  | □ 情報の大体をとらえ、分析・整理し、自分の言葉でまとめる。【情：思（2）】  |
| しごと・・・たかいところにいるひとをたすける。ひをけす。そのために つくり・・・のびるはしご・かご。じょうぶなあし。ほうす。   |  |   |
|  | ○ 本時を生かして、次の学習では自分が選んだ自動車を説明する文章を書くことを伝える。   |   |